

# 茨城県農産物販売推進東京本部情報

平成28年 4月

## 1 東京都中央卸売市場(平成28年3月)の青果物取扱について

- 青果物の入荷量は、市場全体では平年比93%だった。茨城はレタス等の増加により同108%、千葉はキャベツ等の減少により同95%だった。
- 販売金額は、野菜・果実とも入荷量減少による単価高から市場全体では野菜が平年比108%、果実が同114%、青果計では同110%だった。茨城は、はくさい・レタスの単価高から同128%と大きく伸びた。
- 茨城県の1～3月計の青果物入荷量は、平年比105%(シェア11.3%)、取扱金額は同118%(シェア9.3%)となった。

## 東京都中央卸売市場における青果物取扱数量及び金額(平成28年3月単月)

3月	市場計 ※2			茨城			千葉			
	野菜+果物	野菜	果物	野菜+果物	野菜	果物	野菜+果物	野菜	果物	
数量	H28	154,361	123,552	30,808	16,498	15,829	669	19,433	19,328	105
	H27	162,454	129,212	33,242	15,461	14,793	668	21,672	21,566	106
	(前年比)	(95)	(96)	(93)	(107)	(107)	(100)	(90)	(90)	(99)
	平年値※1	166,144	131,174	34,969	15,213	14,534	679	20,352	20,258	94
	(平年比)	(93)	(94)	(88)	(108)	(109)	(99)	(95)	(95)	(112)
金額	H28	49,679	34,213	15,466	5,177	4,497	680	4,080	3,953	127
	H27	47,535	33,030	14,505	4,472	3,841	631	3,963	3,845	118
	(前年比)	(105)	(104)	(107)	(116)	(117)	(108)	(103)	(103)	(108)
	平年値※1	45,084	31,574	13,510	4,049	3,477	571	3,944	3,850	94
	(平年比)	(110)	(108)	(114)	(128)	(129)	(119)	(103)	(103)	(136)

(単位：t, 百万円, %)

## 東京都中央卸売市場における青果物取扱数量及び金額(平成28年1～3月計)

	市場計 ※2			茨城			他県のシェア(1～3月計)			
	1～3月	年間計	年間比	1～3月	年間計	年間比	千葉	北海道	青森	
数量	H28	463,511		52,152	←シェア(11.3%)		14.3%	9.5%	5.1%	
	H27	477,326	1,997,926	23.9	49,826	221,203	22.5	13.2%	8.7%	5.2%
	(前年比)	(97)			(105)	シェア(10.4%)				
	平年値※1	481,573	2,021,004	23.8	49,442	225,587	21.9			
	(平年比)	(96)			(105)	シェア(10.8%)				
金額	H28	140,437		13,050	←シェア(9.3%)		8.7%	3.4%	5.9%	
	H27	138,270	566,432	24.4	11,601	56,594	20.5	8.5%	3.2%	5.6%
	(前年比)	(102)			(112)	シェア(8.4%)				
	平年値※1	131,040	529,658	24.7	11,062	52,304	21.1			
	(平年比)	(107)			(118)	シェア(8.1%)				

(単位：t, 百万円, %)

※1：平年値は平成22, 24, 25, 26, 27年の5ヵ年平均。  
 ※2：市場計は東京都中央卸売市場における総計を表す。

《参考》  
 平成27年実績(1～12月計)  
 茨城県：金額シェア(10.0%)、数量シェア(11.1%)  
 千葉県：金額シェア(8.0%)、数量シェア(11.7%)  
 北海道：金額シェア(6.2%)、数量シェア(11.8%)  
 青森県：金額シェア(6.0%)、数量シェア(5.6%)

## 2 東京都中央卸売市場(平成28年3月単月)の茨城産青果物主要品目の取扱高

※平成比は、平年値に対する本年値の割合を表す。  
(平年値は平成22,24,25,26,27年の5ヵ年平均値)

野菜類の入荷量は約1万5千8百トン(前年比107%, 平年比109%), 価格は284円/kg(前年比109%, 平年比118%)。  
果実類の入荷量は668トン(前年比100%, 平年比98%), 価格は1,017円/kg(前年比108%, 平年比120%)。

	品目	数量 t			価格 円/kg			金額 千円				
		前年比%	平年比%	平年比% (全国)	前年比%	平年比%	平年比% (全国)	前年比%	平年比%			
野菜	レタス	3,029	121	118	86	245	118	129	127	740,850	142	155
	れんこん	667	97	86	87	670	118	150	149	447,002	114	133
	ピーマン	683	119	118	119	622	90	98	96	424,774	107	120
	はくさい	4,060	90	101	76	101	168	163	139	410,690	151	165
	ほうれんそう	428	85	92	77	584	119	143	141	249,979	101	131
	きゅうり	773	116	108	112	301	79	90	95	232,728	92	99
	みず菜	707	121	109	104	295	83	90	90	208,731	100	98
	<b>野菜類計</b>	<b>15,801</b>	<b>107</b>	<b>109</b>	<b>94</b>	<b>284</b>	<b>109</b>	<b>118</b>	<b>115</b>	<b>4,489,586</b>	<b>117</b>	<b>129</b>
果実	いちご類	595	98	95	101	1,072	109	122	118	638,147	106	117
	<b>果実類計</b>	<b>668</b>	<b>100</b>	<b>98</b>	<b>88</b>	<b>1,017</b>	<b>108</b>	<b>120</b>	<b>129</b>	<b>679,704</b>	<b>108</b>	<b>119</b>

- ・レタス 1月の気温高により生育が前進化し、茨城県産の入荷量は平年比118%と多かったが、先行する静岡、香川、兵庫も前進出荷したため数量が少なく、市場全体では平年比86%と減少した。価格は数量の少ない上旬に高く、茨城県産は前年比118%、平年比129%。金額についても前年比142%、平年比155%と高かった。
  - ・れんこん 3月は茨城県産が市場全体の入荷量の94%を占める。塊茎肥大期の8月中下旬の曇天による肥大不良から、茨城県産の入荷量は前年比97%、平年比86%と少なかった。入荷量の減少と関西方面の需要増加により価格は高く、茨城県産の価格は前年比118%、平年比150%。金額は前年比114%、平年比133%となった。
  - ・ピーマン 暖冬により茨城県産の入荷量は前年比119%、平年比118%と多かった。宮崎(前年比125%)、高知(同119%)も多く、市場全体では平年比119%の入荷量だった。このため価格は低く推移し、茨城県産は前年比90%、平年比98%で、金額は前年比107%、平年比120%と高くなった。
  - ・はくさい 茨城県産の入荷量は、気温高から囲いはくさいの出荷終了が早かったものの春はくさいの出荷も前進化し、平年比101%と平年並となった。多雨による品質収量の低下が著しい兵庫は前年比77%、切り上がりが早く、3月にほぼ出荷終了した群馬(同56%)も少なく、市場全体では前年比81%、平年比76%の入荷量だった。入荷量が少なかったことから価格は高く、中でも茨城県産は前年比168%、平年比163%と非常に高く、金額についても前年比151%、平年比165%となった。
  - ほうれんそう 1～2月の気温高により生育が前進化し、3月の茨城県産の入荷量は上旬が特に少なく、平年比92%、市場全体でも平年比77%と少なかった。価格は高く、茨城県産の価格は前年比119%、平年比143%、金額は前年比101%、平年比131%となった。
  - ・きゅうり 茨城県産の入荷量は、3月の気温高から樹勢回復が早く収量が確保され、前年比116%、平年比108%と多かった。群馬(前年比130%)、宮崎(同110%)も多く、市場全体では前年比115%、平年比112%の入荷量だった。入荷量が前年を大きく上回ったため価格は低く、茨城県産は前年比79%、平年比90%。金額は前年比92%、平年比99%となった。
  - ・みず菜 作付面積の増加に伴い茨城県産の入荷量は前年比121%、平年比109%、市場全体も前年比116%、平年比104%と多かった。3月は茨城県産が市場全体の入荷量の93%を占める。入荷量増から、茨城県産の価格は前年比83%、平年比90%と低く、金額は前年比100%、平年比98%とほぼ横這いとなった。
- (果実)
- ・いちご類 茨城県産の入荷量は前年比98%、平年比95%とやや少なかったが、主力産地である栃木(前年比112%)が多く、市場全体では前年比104%、平年比101%の入荷量だった。入荷量は多かったものの、3月のみかん類の入荷量減(前年比74%)により価格は高く、茨城県産は前年比109%、平年比122%、金額は前年比106%、平年比117%となった。

★詳細は、茨城県農産物販売推進東京本部 ホームページ「市場情報(青果物)」をご覧ください  
<http://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/toryuse/data.html>